

調査から見える 浦安っ子

～小中学校保護者及び教員の教育に関する意識調査～（令和元年度）

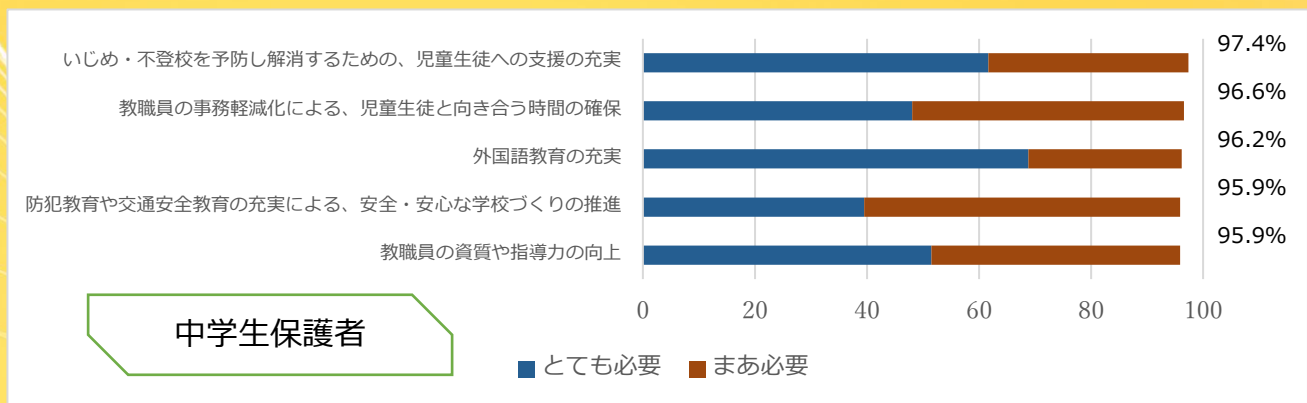
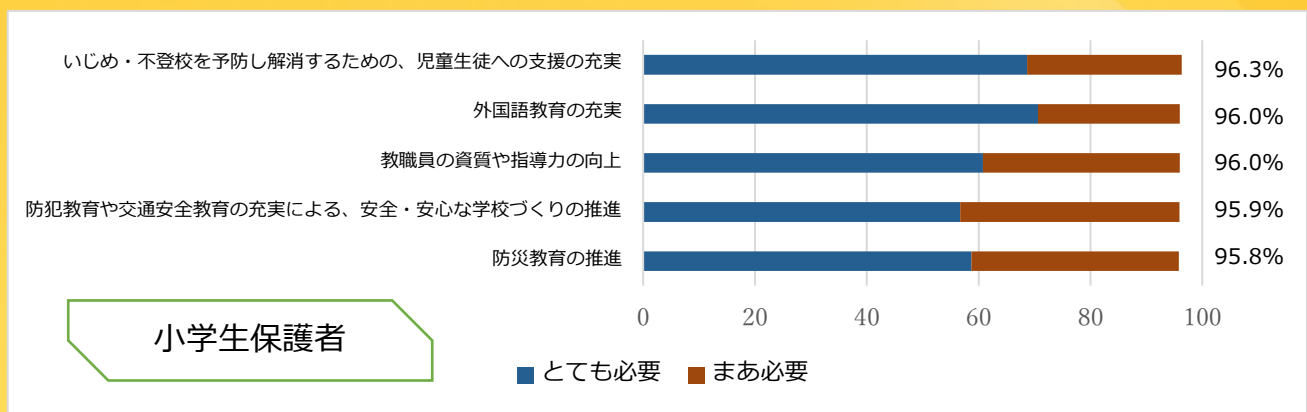
市内小中学校に子どもを通わせている保護者と、その小中学校に勤務する教員に行っている意識調査です。以下は令和2年度よりスタートした「浦安市教育振興基本計画」「浦安市学校教育推進計画」策定のために行われた調査結果です。



<今後力を入れるべき教育施策とは>

Q. 浦安市の教育に関する取組についておたずねします。浦安市が今後力を入れて行う必要があると思うものは何ですか。

（「必要」と回答した割合が高い項目上位5つ）



小中学生の保護者両者に共通して、「いじめ・不登校を予防し解消するための、児童生徒への支援の充実」が最も望まれている施策でした。このようなご意見をもとに、全小中学校へのスクールライフカウンセラーや学習支援室活用推進教員の配置など、児童生徒への支援を充実させています。

浦安市では、教育の根幹となる知・徳・体の要素と、それを支える「豊かなかかわり」を加えた4つの子ども像の実現のため、様々な施策を展開しています。小中学校の教職員も、これらを意識して日々子どもたちと過ごしています。これからもご協力のほどよろしくお願いいたします。